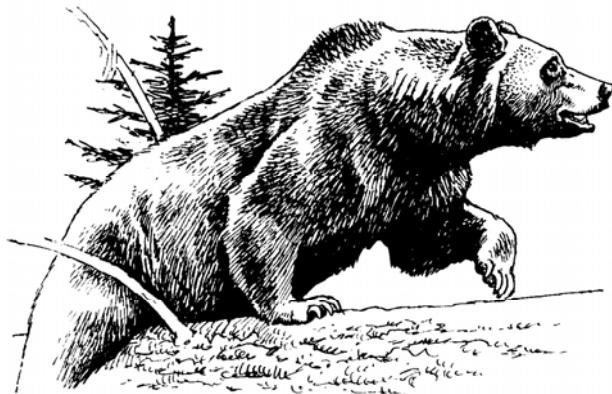


知床半島ヒグマ保護管理方針 地域住民向け説明会



斜里 2011年〇月〇日
羅臼 2011年〇月〇日

環境省

現状(策定の背景)

・メスヒグマ
150～200頭(推定)

*死亡、出生情報などからモデルを作り算出

・ヒグマによる被害

- 人身事故
- 危険事例多数
- 農業被害
- 観光・生活への影響



現状(策定の背景)

• ヒグマ管理活動

- 目撃件数が年間800-900件程度(2007-2009)
- 知床財団・猟友会による対応
- ヒグマの死亡数は計138頭(2005-2009)
 - 捕獲134頭、自然死亡3頭、交通事故1頭



ヒグマ保護管理方針(案)の特徴



- 斜里町、羅臼町、標津町が対象地域
- ヒグマ個体群を現行水準で維持、問題個体の発生原因の解消などを通じて、問題個体の減少を目指す
- 利用者や経済活動の多寡、住宅の有無によりゾーニングを行い、ヒグマの有害性を示す行動段階を規定し、それに応じた管理活動を実施



管理の目的

本管理方針は、斜里町、羅臼町、標津町において、**地域住民の生活や産業を守り、利用者の安全と良質な自然体験の場を確保しながら、サケ科魚類等の捕食を通じて海域と陸域の物質循環に貢献するヒグマについて、その生活様式と個体群を現行水準で維持することを目的とする。**



管理の基本方針

- ①5歳以上のメスヒグマの**人為的死亡数に上限の目安**を設定
- ②ゾーニング、ヒグマの行動段階を規定し、**特性に応じた対策を展開**
- ③ヒグマと共存するための知恵をともに考え、啓発することで問題個体の発生原因となり得る行動を抑制し、問題個体の減少を目指す。出没時の管理活動や被害防除のための対策を実施することで**農業・漁業被害を減少**させるとともに、**地域住民の不安感の解消**を図る。
- ④ヒグマの海域由来の餌資源の利用を担保するため、河川下流部や海岸も含めた環境の保全・再生とその利用機会の確保を図る。



管理の目標

- ①5年間の5歳以上メスの人為的な死亡を総数で**30頭以下**。
- ②**人身被害**と人間側の問題行動による**危険事例**の発生件数を**ゼロ**とする。
- ③農業・漁業などへの**直接被害**、住宅地などにおける**出没や被害**を**現状以下に減少**させる。
- ④歩道やキャンプ場閉鎖等の発生件数を減少させ、**現状以上に安全かつ安定的な自然体験の場を確保**する。
- ⑤普及啓発を推進し、ヒグマに関わる安全対策や、**共存のための知識**を**現状以上に浸透**させる。



管理の方策

● ゾーニング (地区区分)

ゾーン1 世界遺産地域で定住者なし。

ゾーン2 定住者がわずか、少数の番屋がある遺産地域

ゾーン3 定住者が少数、番屋が多く存在する遺産地域

ゾーン4 定住者が少数、小規模な集落が存在する隣接地域

ゾーン5 隣接地域の市街地とその周辺

■ 知床半島ヒグマ保護管理ゾーニング案

注: 色分けされていないが、
羅臼岬、北ノ森口岬、羅臼岳登山道は、「ゾーン2」に区分される。

注: 色分けされていないが、
国立公園内の全ての準道道路、
新室町フレコの海辺歩道、ボロベロ園地、
羅臼町ま/伊集田建設地区は、「ゾーン3」に区分される。



管理の方策

● ヒグマの行動段階区分

段階3 人につきまとう、または人を攻撃する

段階2 人の活動に実害をもたらす。人為的食糧を食べた個体、農作物や漁獲物、人家など人間の所有物に直接被害を与えた個体

段階1 人を避けない。人為的食糧を食べていない。

段階0 人を避ける



調査研究・モニタリング

- 駆除個体の頭数とその内容、サンプル収集分析
 - 狩猟個体の頭数とその内容、サンプル収集分析
 - 標識調査などによる繁殖状況の調査
 - 広域へアトラップ調査による生息数推定
 - 人身被害・危険事例の発生情報の収集
 - ヒグマ目撃アンケートの実施
 - 定点カメラ・足跡トラップ
 - 標識調査などによる生息地利用様式や行動パターン
 - 遺産地域からの移動分散状況の調査
- …etc



計画期間

- 5年を1期とし、5年毎に見直しを行う方針として運用する。
- 第1期終了時には、調査研究・モニタリング結果と実施した保護管理対策の検証を行い、本方針の継続・変更について検討を行う。



合意形成と見直しの手法

- 実施に際しては、地域関係団体、地域住民、利用者
と十分に合意形成を図りながら進めていく。
- 科学委員会において調査研究・モニタリングの評価
を行う。
- 調査結果・モニタリングの評価や、地域関係団体、
地域住民の意見や提案を踏まえ、必要に応じて管
理方針の見直しを実施する。

